

普仙寺だより

第128号 平成17年11月



平成17年10月19～20日、おてつき信行奉仕団参加の皆さん
後列左から加藤良光・河合正恵さん、岡田芳視さん、杉浦敏子さん
前列左から安藤はるゑさん、西郷かづ江さん、今泉千代栄さん、杉浦幸子さん

おてつき信行奉仕団

去る10月19・20日に第38回豊橋組おてつき信行奉仕団に参加して来ました。
参加者は次の皆さん。

岡田 芳視（14）、今泉 千代栄（13）、西郷 かづ江（11）、
安藤 はるゑ（7）、杉浦 敏子（3）、河合 正恵（1）、
杉浦 幸子（1）、加藤 良光（18）

（カッコ内は回数。敬称略）

800年前の法然上人

今から800年前、元久2年（西暦1205年）の法然上人のお姿を偲びたいと思い、この年の出来事をここに記します。

元久2年1月1日

法然上人、靈山寺（りょうぜんじ）にて、三七日の別時念仏（べつじねんぶつ）を修す
その第五夜に、弟子の信空、勢至菩薩行道（ぎょうどう）の列に加わり給うを拝す。

（四十八卷伝八）

1月21日

法然上人、戒を尼女人に授け往生の法を説く。

（四十八卷伝二十四）

2月7日

熊谷蓮生（くまがいれんせい）房、平敦盛（たいらのあるもり）菩提のため寺を建てる。

（新編武蔵風土記二二〇）

3月26日

藤原定家（ふじはらのさだいえ）等、「新古今（しんこきん）和歌集」を撰して奏進す。

（明月記）

3月26日

藤原定家（ふじはらのさだいえ）等、藤原兼実（ふじわらのかねざね）公の法性寺（ほっしょうじ）仏事念仏、聖覚僧都の説法を聞く。

（明月記）

3月

法然上人、弟子の聖光（しょうこう）上人からの天台円融（てんだいえんゆう）と、金剛宝戒（こんごうほうかい）との二ヶ条の疑問に回答す。

（四十八卷四十六）

4月5日

法然上人、藤原兼実（ふじわらのかねざね）公の月の輪殿（つきのわどの）にて法談（ほうだん）。退出の時、頭光踏蓮（づこうとうれん）の相を現す。

（四十八卷伝八）

4月14日

法然上人、弟子の親鸞（しんらん）聖人に選択集を授く。

（教行信證六）

8月16日

法然上人の弟子、宇都宮頼綱（うつのみやのよりつな）、法名を蓮生（れんしょう）と称す。

(吾妻鏡一七)

8月

法然上人、小松殿にて瘡（おこり）病を患う。聖覚法院（せいかくほういん）病氣平癒を祈る。

(四十八卷伝七)

9月

奈良の興福寺の衆徒、白疏（はくそ）を捧げ、法然上人と弟子権大納言の公継（きんつぐ）卿を重料に処せられるように訴える。

(四十八卷三十一)

10月

貞慶（じょうけい）、九箇条を挙げて法然上人の念仏糺改（きゅうかい）の状を奏す。

(興福寺奏状)

秋

法然上人、武蔵（むさし）国多摩郡津の戸の三郎為守（ためもり）の質問に対し返事を送る。

(四十八卷伝二十八)

12月8日

法然上人、数種の和歌を録す。

(四十八卷伝四十六)

12月29日

奈良興福寺の白疏に対して宣旨が下され、門弟の中の邪説を制して、とがを法然上人には掛けられなかった。

(四十八卷伝三十一)

この年

上野（こうずけ）国の御家人園田（そのだ）の太郎成家（なりいえ）は5年前に出家して智明と名を頂いていたが、この年、本国に下向して念仏を勧む。

(四十八卷伝二十六)

※『浄土宗大年表』参照

京都の知恩院では例年、新成人を祝う式を開催しています。普仙寺檀信徒または有縁の新成人の方にご参加頂きたくご案内します。

日時

平成18年1月15日(日)

会場

総本山知恩院
(京都市東山区林下町)

対象

昭和60年4月1日より昭和61年3月31日までに生まれた方

日程

受付 午前9時
オリエンテーション 午前10時
お祝いの法要
記念写真
懇親会 午後3時終了
特別拝観

費用

運賃は当日、個人で負担して下さい。(参考・新幹線京都往復13,640円)
知恩院の参加費用はいりません。

定員

ありません。

申込

所定の申込用紙に必要事項を書いて普仙寺へ

締め切り

平成17年11月30日

おてつぎ信行奉仕団

去る10月19日に行われた第38回豊橋組おてつぎ信行奉仕団の結団式において、岡田芳視さんが、参加者を代表して、団旗を受け取りました。



平成17年10月19日
おてつぎ信行奉仕団で、団旗を受け取る岡田芳視さん。知恩院にて。

寺行事案内

土曜礼拝 (どようらいはい)

毎週土曜日 午前8時30分～9時

礼拝を含むお勤めです。本家、新家の別なく、どなたでもお参り下さい。

◇内容

1. 浄土日常勤行式
2. 法然上人御法語拝読
3. 住職の法話

◇法然上人御法語の予定

- 1 1月12日からは
 - 後編第1章 難易二道
 - 後編第2章 他力往生
 - 後編第3章 機教相応
 - 後編第4章 特留此経

月並法要 (つきなみほうよう)

12月8日(土) 午後7時より

年回忌の祥月にあたる方のご回向をいたします。

成道会 (じょうどうえ)

12月8日(土)

お釈迦さまがお悟りを開かれた日。「成道讃」をお唱えしてお祝いします。